

1/25 ひ孫や玄孫に会うのが楽しみ

百歳を迎えた織田ハルエさん(植田町)を白川市長が訪問し、長寿を祝いました。いつも家族のことを一番に思い、農業をしながら子どもを育てた織田さん。買い物が好きで、80歳までは自転車を出かけていたが、現在は施設で穏やかに過ごしています。白川市長から「いつまでもお元気で長生きしてください」と声をかけられると笑顔を見せてくれました。



1/31 認知症に正しい理解と支援を

認知症シンポジウムがハイスタフホールで開かれ、約330人が参加しました。本人座談会では当事者の2人が「できないこともあるが、自分にできることからやっていこうと、前向きになると人生が変わる」「寄り添ってくれる家族や地域の力が必要」と経験を語り、認知症を正しく理解し、一人ひとりに寄り添った温かい支援が必要であることを訴えました。



本人座談会では、認知症サポート会長の会相談員・福田志さん(長崎県在住)と三豊市立西香川病院相談員・渡邊康平さん(観音寺市在住)が意見を交わしました。

2/2 教育振興に貢献した人々を表彰

平成30年度教育功労賞・教育奨励賞の表彰式が中央図書館多目的ホールでありました。毎年1回教育の振興に貢献し、他の模範となる人たちに贈られる賞で、本年度は個人30人と2団体を表彰。模範活動表彰14人の児童・生徒のほか長年にわたり学校保健や社会教育、青少年健全育成等の分野で貢献した受賞者に教育委員会より表彰状を贈り、功績をたたえました。



1/27 ファン2000人が全国から集結

本市舞台のアニメ「結城友奈は勇者である」の声優によるトークイベントがハイスタフホールで開かれ、2千人以上のファンが来場しました。声優の照井春佳さんらは「放送が終わってからもなお愛される作品であることがうれしい」とあいさつ。クイズや朗読劇などで場内を沸かせました。会場には原画展やグッズ販売コーナーもあり、終日大勢のファンでにぎわいました。



2/1 鬼退治して福の神がやってきたよ

作田保育所で豆まきがありました。子どもたちは、先生から節分のいわれを聞いた後、豆まきの歌を歌ったり年の数だけ豆を食べたりして準備を整え「鬼は外〜、福は内〜」と元気いっぱい。突然の鬼の登場に驚き、逃げながらも勇敢に豆をまき、心の中の泣き虫鬼やイヤイヤ鬼などを退治していました。この日の給食は節分にちなみ、イワシのかば焼き丼と白あえでした。



2/9 大好きな星空の魅力を知ってほしい

大野原町在住のアマチュア天文家 藤川繁久さんの講演「星空を眺めてみよう」がふるさと学芸館であり、83人が参加しました。幼少期の思い出や彗星(すいせい)の特徴、望遠鏡の構造など専門知識を交えた話に参加者は真剣に聞き入っていました。藤川さんは、「楽しい・面白い・無我夢中になれることを見つけ、継続する大切さが伝われば」と話しました。



3種類の手作り望遠鏡の説明を受ける児童たち

がんおんじタウン情報

1/17 いきいきサロン等でも活用していきます

大野原小学校で「かんおんじ見守りかるた」の贈呈式が行われました。このかるたは、市内の名所・旧跡等を紹介しながら防犯や交通安全を呼びかけており、香川県くらしの見守り隊観音寺支部が発案、観音寺総合高等学校の生徒が絵札を描き、香川大学の学生や観音寺警察署員が句を考え9カ月余りで完成させました。これまでに市内の幼稚園や小中学校に寄贈されています。



1/23 気持ちいい〜い! 雲辺寺山でそり滑り

大野原幼稚園の5歳児70人が、スノーパーク雲辺寺でそり滑りをしました。この日、標高927メートルの山上は気温1度でしたが、園児たちは寒さを忘れて、雪や山頂からのパノラマに大はしゃぎ。「スピードが出て楽しい」「また滑ろう」と歓声を上げながら、チッコゲレンデを滑り降りたり、雪の上を転がったりして、白銀の世界を満喫していました。



1/20 新しい幼稚園、ついにお披露目

作田、豊田、一ノ谷の3幼稚園を統合し、4月の開園に向け建設を進めてきた観音寺中央幼稚園が完成し、竣工式と内覧会が行われました。敷地面積は約1万2千平方メートルで、県産ヒノキを活用したアーチ型の木造園舎が特徴です。春から通園する親子や地域の人は「園舎の色やデザインがかわいい」「通うのが楽しみ」と話しながら、園内をじっくりと見学していました。



1/27 歴史を振り返り正しい理解を

本市出身のハンセン病回復者で作家でもあった島比呂志さんの生誕100年記念講演会が中央図書館でありました。島さんは獣医学科助教授として活躍中にハンセン病を発病し、のちに療養所に入所させられました。講師の藤田彰一先生は、島さんの故郷への思いをつづった作品や母親からの手紙等を紹介しながら、この問題を正しく理解して伝えていこうと講演しました。



子どもたちのふるさと応援活動
小・中学生が、地域のあちらこちらで活躍中! さまざまな取り組みを紹介します。

栗井小学校

全校児童が地域行事のとうとうばやしに参加

1/15



願いを込めて書いた習字や硬筆を、天高く燃え上がらせた。

常磐小学校

6年生が通学路の清掃を実施

1/29



「卒業プロジェクト」の一つとして、地域への感謝の気持ちを込めて通学路の清掃をしました。

ふるさと学芸館です

問 ふるさと学芸館(旧紀伊小学校)
午前9時～午後5時(月曜休館)
☎080-2974-4531

「5人で000!」

「明かりをつけましょ ぼんぼりに お花をあげましょ 桃の花…」

ひな祭りの定番ソング、サトウハチローさん作詞の「うれしいひなまつり」です。3月3日は「桃の節句(ひなまつり)」ですね。ひな人形を飾り、女の子の健やかな成長を願ってお祝いをする行事ですが、子どもだけでなく大人の女性の邪気をも払ってくれるそうです。

宮中の結婚式を模したひな飾りは、親王や三人官女、五人囃子などの人形が15体飾られ、それぞれに役割があります。今回は「五人囃子」にスポットを当て、紹介します。

「五人囃子」の「囃子」は、日本の伝統文化であり、ユネスコ無形文化遺産でもある能楽の演奏形式の一つを表しているそうです。「五人囃子」は元服前の少年楽団で、太鼓・大鼓・小鼓の打楽器、横笛・謡い手の5人からなる、今でいうアイドルグループのような存在でしょうか。由緒正しき貴族の子弟であり、演奏の場は、活躍次第で今後宮中で重宝してもらえるかもしれない勝負の場でもあったようです。「このチャンスを



逃してはいけない」と心の中は野心に満ちていたのかもしれない。そう思いながらひな飾りを見るとそれぞれのドラマが感じられそうですね。

たくさんの人形や道具を飾るために「段飾り」が流行した関東に対し、京都の御所での生活を細やかに再現した関西版の雛人形が「御殿飾り」です。御所に見立てた「御殿」の中に内裏雛を置くというスタイルで、ドールハウスに似ています。明治・大正時代を通じて京阪神で人気があり、戦後間もないころには西日本一帯で流行しましたが、昭和30年代後半には姿を消してしまいました。複雑で組み立てにくい、収納が不便などの理由に加え、高度経済成長により販売物が画一化されるようになった時代背景が要因といわれています。

当館2階には、昭和初期の貴重な「御殿飾り」を展示しています。「ひな人形を片付けるのが遅れると婚期が遅れる」といった迷信に惑わされることなく、長く展示していますのでご来館をお待ちしております。



男女共同参画

観音寺市男女共同参画講演会

『笑って考えよう! 家庭のこと、仕事のこと、未来のこと』
『未来のこと』
『男の家事が社会を救う』

企画課男女共同参画推進室

☎2313917
☎2313920

本市では、男女共同参画社会の実現に向けて市民の皆さんの関心を高め、理解を深めてもらうきっかけになるよう、観音寺市男女共同参画ネットワーク「GENKIネット」と共催し、毎年講演会を開催しています。

ことしは、『笑って考えよう! 家庭のこと、仕事のこと、未来のこと』と題して、東京大学教授の瀬地山角氏の講演会を開催します。瀬地山氏のジェンダー論の講義は、日本テレビ「世界一受けたい授業」の東大生100人へのアンケートで人気ナンバーワンに選ばれ、毎年500人以上が受講し立ち見が出るほどの人気があります。

この機会に、性別に関わらず一人ひとりが自分らしく生きるために必要なこと、出来ることを、一緒に考えよう!

家庭のこと、仕事のこと、未来のこと、皆さんの関心を高め、理解を深めてもらうきっかけになるよう、観音寺市男女共同参画ネットワーク「GENKIネット」と共催し、毎年講演会を開催しています。

ことしは、『笑って考えよう! 家庭のこと、仕事のこと、未来のこと』と題して、東京大学教授の瀬地山角氏の講演会を開催します。瀬地山氏のジェンダー論の講義は、日本テレビ「世界一受けたい授業」の東大生100人へのアンケートで人気ナンバーワンに選ばれ、毎年500人以上が受講し立ち見が出るほどの人気があります。



子連れで渡米し、父子家庭も経験。今でも毎日の夕食作りを担当するジェンダー論の研究者。NPO法人の理事として保育所の運営にも参加。著書『お笑いジェンダー論』他多数

料 無料(事前申し込み不要)

子ども連れでの参加も大歓迎です。託児あり(3月1日(金)までに事前予約必要)。手話通訳あり。

65歳以上対象

一般介護予防教室の参加者を募集します

参加無料

毎日の生活に運動や脳トレを取り入れ、健康長寿を目指して生き生きと生活できるよう、平成31年度一般介護予防教室を開催します。一緒に楽しい時間を過ごしませんか。

申問 地域包括支援センター ☎25-7791

●受付期間 3月1日(金)～7日(木)

午前8時30分～午後5時15分

※定員になり次第、締め切り

※①②各教室ともに、一人1カ所のみ申し込み可

※本人以外の申し込みは不可



① 運動教室

教室名	強度	日程	時間	場所	定員
シニアエアロビクス	★★★	第2火曜日	午後1時30分～ 午後3時	豊浜福祉会館	60人
のびのび教室①	★★★	第3金曜日		共同福祉施設(軽運動室)	60人
のびのび教室②	★★★	第4火曜日		共同福祉施設(軽運動室)	60人
のびのび教室③	★★★	第4金曜日		共同福祉施設(軽運動室)	60人
のびのび教室④	★	第4水曜日		共同福祉施設(軽運動室)	60人
のびのび教室⑤	★	第1月曜日		大野原いきいきセンター	50人
のびのび教室⑥	★★★	第2木曜日		大野原いきいきセンター	50人
のびのび教室⑦	★★	第1水曜日	豊浜福祉会館	60人	

② 元気のう(脳)～教室 薬剤師や管理栄養士などの講話を通して、脳に良い生活の仕方を学びます。

教室名	日程	時間	場所	定員
観音寺会場	奇数月第2金曜日	午後1時30分～	社会福祉センター	50人
大野原会場	偶数月第2金曜日	午後3時	大野原中央公民館	50人

便利!

市内の病院や介護・福祉施設の情報サイトができました

医療や介護が必要になっても、観音寺市で安心して暮らすことができるよう、市内の医療・介護・福祉に関する情報を集約した「かんおんじ在宅医療・介護社会資源情報サイト」を開設しました。



かんおんじ 在宅医療・介護社会資源情報サイト

Q 一般の方はこちらをクリック

Q 関係者の方はこちらをクリック

一覧検索 地図検索

関係者向け検索 空き情報入力

病院・診療所 調剤薬局

介護サービス

生活に必要な3つの施設情報が、必要なサービスや地図などから検索できます。

歯科情報、生活支援情報も現在準備中です。